

「OK私塾」開塾予告

日時:2009年4月下旬以降,月に2回程度,18:00-20:00

興味のある方は下記の問い合わせ先へ

「OK私塾」趣旨

長久手キャンパスで読書会（OK 私塾）を始めようと思います。本だけに限らず様々なメディア(映画, CM, 音楽, 新聞, Web, Blog など)を, 個人あるいは共通テーマとして定めて, 参加者同士が感想や批評を語り合うというシンプルなものを考えています。今の時代, 有志で学ぶことの大切さが再注目されています↓↓↓

- “勉強会とは特定のテーマやトピックについて一緒に学ぶ有志の集いである。勉強会は学習を低コストで効果的かつ効率的に行うために, 参加者間の対話を重視するボトムアップな活動である。” (田口元, 安藤幸央他 5 名, 『Life Hacks PRESS ~デジタル世代の「カイゼン」術~』, 技術評論社, 2006.)
- “レールのない時代である現代をサバイバルするには, 一生学びつづけることが必要だ。では, 自分の志向性に合った学びの場をどこに見つけていったらいいの か?・・・過去の偉大な人への「私塾」を可能にするものとして, 「本」の役割をとらえなおし, 「ブログ空間」を, 時空を超えて集うことのできる現代の私塾と位置づける。ウェブ技術を駆使した, 数万人が共に学べる近未来の私塾にも言及し, 新しい学びの可能性を提示する。” (齋藤孝, 梅田望夫, 『私塾のすすめ —ここから創造が生まれる』, 筑摩書房, 2008.)
- “ワークショップによる商品・サービス・ブランドの開発は, まだ始まったばかりだ。しかし, このスタイルの中にこそ, 現代のコミュニケーション・ビジネスが見失った最も重要なアクティビティのひとつ, つまり「偶然をデザインする技術」の核心が存在している。” (中西紹一, 松田朋春, 紫牟田伸子, 宮脇靖典, 『ワークショップ—偶然をデザインする技術』, 宣伝会議, 2006.)



問い合わせ先

愛知県立大学・情報科学部 奥田隆史

電子メール: okuda アットマーク ist.aichi-pu.ac.jp

TEL: 0561-64-1111 (内線 3404) FAX: 0561-64-1108